

野々市市提案型協働事業 活動紹介

協働事業名	IT を使った市民協働の新しい形 “Spending Nonoichi”
事業年度と提案タイプ	平成25年度 市民提案型
解決を目指す課題	技術（テクノロジー）によって地域の問題解決を行う「シビックテック」の啓発活動を進め、ちょっとしたプログラムやデザインによって市民が困っている課題の直接的な解決を目指します。
協働のポイント	世界中には多くのシビックテックアプリケーションがあります。そうしたアプリケーションを発掘し、紹介し地域へ実際に展開し、市民サービスの向上を図ります。
団体名称	Spending Nonoichi
団体の紹介	平成25年に石川県野々市市版「税金はどこへ行った？」 ( <a href="http://nonoichi.spending.jp/">http://nonoichi.spending.jp/</a> )を制作するために集まったチーム 代表 福島 健一郎
行政担当課	市民協働課

活動の紹介（事業概要）



・税金はどこへいった？（Where Does My Money Go?）  
納税者である国民一人ひとりが、税金の使われ方を具体的に理解し、税金の使われ方を決める当事者として、責任ある意見を述べることを手助けすることを目的としています。

・5374（ゴミナシ）野々市版

ゴミの問題はどの地域でも深刻になりつつあります。引っ越しをした場合や、新しく住むことになった時、ゴミの収集日と分別区分が、シンプルにデザインされたこのアプリですぐに分かります。5374 金沢市版（Code for Kanazawa 作成）をベースに開発を行いました。

・白山野々市休日当番医アプリ（プロトタイプ）

休日当番医情報を、見やすい形で市民へ紹介する web アプリのプロトタイプを制作しました。この活動により、石川県の休日当番医情報の提供が決まりました。情報提供が始まりしだい正式シビックテックサービスとしての運用を予定しております。

（事業報告より）

1. Civic Tech アプリの導入・運用
  - ・アプリ“5374.jp”の野々市版の導入
  - ・オープンストリートマップの作成
  - ・シビックテック啓発サイトの開設
2. シビックテック勉強会の定例開催

現在、Spending Nonoichi の活動は石川県のシビックテックの団体である Code for Kanazawa に移管し活動をしております。

シビックテックに興味のある方は、毎月第2木曜日夜に Civic Hack Night を開催しています。石川県内外から、仲間が集まり情報交換をしていますのでご興味のある方は、ぜひご連絡の上ご参加下さい！

